





Ethernet Adapter

ISAバス対応・10Mbpsイーサネットアダプタ

LD-PNE20/TA 10BASE

Jser'	s Ma	nual
	<u> </u>	

	ら売みください。
4・5ページに環境	Windows95の プラグ&プレイで使う
究に応じた導入の手順フ	プログラムを使う
ヽローが あります°	インストールする
	お読みください。

ISAバス対応・10Mbps イーサネットアダプタ

LD-PNE20/TA

User's Manual ユーザーズマニュアル

ご注意

- ●このマニュアルの著作権は、エレコム株式会社が所有しています。
- ●このマニュアルの内容の一部または全部を無断で複製/転載することを禁止させていただき ます。
- ●このマニュアルの内容に関しては、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- ●このマニュアルの内容に関しましては、万全を期しておりますが、万一ご不審な点がございましたら、弊社ラニード・サポートセンターまでご連絡ください。
- ●本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外国為替法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
- ●本製品は日本国内での使用を前提に製造されています。日本国外での使用による結果について弊社は一切の責任を負いません。また、本製品について海外での保守、サポートは行っておりません。
- ●Microsoft、Windowsは米国Microsoft Corprationの登録商標です。そのほか、このマ ニュアルに掲載されている商品名/社名などは、一般に各社の商標ならびに登録商標です。 本文中における®および™は省略させていただきました。

■ ■ はじめに ■ ■

この度は、弊社ラニード製品"LD-PNE20/TA"シリーズをお買い上げいただき誠にありがとう ございます。このマニュアルには、"LD-PNE20/TA"シリーズを導入するにあたっての手順が 説明されています。また、お客様が安全に"LD-PNE20/TA"シリーズを扱っていただくための 注意事項が記載されています。作業を始める前に、必ずこのマニュアルをお読みになり、安全 に導入および製品を使用してください。

このマニュアルは、製品の導入後も大切に保管しておいてください。

安全にお使いいただくために

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。

▲ 警	告	この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などによる死亡や大 けがなど人身事故の原因になります。
注	意	この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけが をしたり、他の機器に損害を与えたりすることがあります。





本製品の取り付け、取りはずしのときは、必ずコンピュータ本体と周辺機器の電源 を切り、電源プラグをACコンセントから抜いてから行ってください。 電源プラグを抜かずに作業をすると火災や感電、故障の原因になります。



小さな子供のいるそばで、取り付け取りはずしの作業を行わないでください。また、 子供のそばに工具や部品を置かないようにしてください。 けがや感電、部品を飲み込んだりする危険性があります。



本製品の取り付け、取りはずしのときは、必ずコンピュータ本体および周辺機器 メーカーの注意事項に従ってください。



本製品の分解、改造、修理をご自分で行わないでください。 火災や感電、故障の原因になります。また、故障時の保証の対象外となります。



本製品を取り付けたコンピュータ本体から煙やへんな臭いがしたときは、直ちに電源を切り、ACコンセントから電源プラグを抜いてください。そのあと、ご購入店などにご連絡ください。

そのまま使用すると、火災や感電、故障の原因になります。



本製品を取り付けたコンピュータ本体に、水などの液体や異物が入った場合は、直ちに電源を切り、ACコンセントから電源プラグを抜いてください。そのあと、ご購入店などにご連絡ください。 そのまま使用すると、火災や感雷、故障の原因になります。



本製品および本製品を取り付けたコンピュータ本体を、水を使う場所や湿気の多い ところで使用しないでください。 火災や感電、故障の原因になります。





コンピュータ本体のカバーや本製品の取り付け、取りはずしのときは慎重に作業を 行ってください。

強引な着脱は、機器の故障や、けがの原因になります。



本製品の取り付け、取りはずしのときは、本製品に触れる前に金属性のもの(スチー ルデスク、ドアのノブなど)に手を触れて、静電気を除去してから作業を行ってくだ さい。

静電気は本製品の破損の原因になります。



本製品および本製品を取り付けたコンピュータ本体を次のようなところで使用しな いでください。

・高温または多湿なところ、結露を起こすようなところ

・直射日光のあたるところ

・平坦でないところ、土台が安定していないところ、振動の発生するところ

・静電気の発生するところ、火気の周辺



長期間、本製品を取り付けたコンピュータ本体を使用しないときは、電源プラグを 抜いておいてください。

本製品は第一種情報装置(商工業地域で使用される情報装置)で、商工業地域で の電波障害防止を目的とした情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI) に適合しています。したがって、住宅地またはその隣接した地域で使用する と、ラジオ、テレビジョン受像機等に受信障害を与えることがあります。こ のマニュアルの説明にしたがって正しくお取り扱いください。

本製品の導入手順

おもなOSにおける本製品の導入手順をフローで説明します。本製品にはデフォルトである"プラグ&プレイモード"とIRQやI/Oポートアドレスをセットアッププログラムによって手動で設定する"ジャンパレスモード"があります。通常はプラグ&プレイモードのまま、本製品を導入することをおすすめします。





 ※1 プラグ&プレイでもWindows95のディスクを挿入する作業が必要なことがあります。
 ※2 このマニュアルの19ページからWindows95のピア・ツー・ピアによるネットワークの 設定例を説明しています。参考にしてください。

このマニュアルの表記について

●用語について

本製品・・・・このマニュアルでは、LD-PNE20/TAを「本製品」と記載しています。

●記号について

記号	意 味
注意	作業上および操作上で特に注意していただきたいことを説明してます。こ の注意事項を守らないと、けがや故障、火災などの原因になることがあり ます。注意してください。
MEMO	説明の補足事項や知っておくと便利なことを説明しています。
$\uparrow \downarrow$	キーボード上のカーソルキーを表わします。
Enter	キーボード上のEnterキーを表わします。
 	キーボード上のスペースバーを表わします。
Esc A	その他、キーボード上のキーを表わします。

もくじ

安全にお使いいただくために ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
本製品の導入手順・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
このマニュアルの表記について ・・・・・	6
もくじ ・・・・・	7

1.	パッケージの内容を確認する ・・・・・・9
2.	 製品の保証とユーザ登録 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
3.	本製品の概要について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
4.	各部の名称とはたらき ・・・・・13
5.	コンピュータに取り付ける ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
6.	Windows95のプラグ&プレイでセットアップ・・・・・・・16 ・プラグ&プレイでセットアップする・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
7.	セットアッププログラムで設定する ・・・・・・・・・・・・・・・・24
8.	ドライバをインストールする
9.	その他のOSへのドライバのインストール ・・・・・・・・・・・・42
10	. プラグ&プレイモードが使えないとき
11	.診断プログラムによるチェック ・・・・・・・・・・・・・・・・・49

付録1	Windows95トラブルチェックフロー
付録2	こんなときは ・・・・・・・・56
サポー	トサービスについて・・・・・・・62
基本仕	<u></u> €64

パッケージの内容を確認する

本製品のパッケージには、次のものが入っています。作業を始める前に、すべてが 揃っているかをお確かめください。なお、梱包には万全を期しておりますが、万一 不足品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店か弊社ラニード・サ ポートセンターまでご連絡ください。

●イーサネットアダプタ LD-PNE20/TA 1枚 ●セットアップディスク
 (3.5インチフロッピーディスク 1枚)











●保証書



製品の保証とユーザ登録

製品の保証とサービス

本製品には、保証書が付いています。内容をお確かめの上、大切に保管してくだ さい。

●保証期間

保証期間はお買い上げの日より1年間です。保証期間を過ぎての修理は有料になります。詳細については保証書をご覧ください。保証期間中のサービスについてのご相談は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

●保証範囲

次のような場合は、弊社は保証の責任を負いかねますので、ご注意ください。

・弊社の責任によらない製品の破損、または改造による故障

・本製品をお使いになって生じたデータの消失、または破損

・本製品をお使いになって生じた、いかなる結果および、直接的、間接的なシス テム、機器およびその他の異常

●修理の依頼

保証期間中に故障した場合には、故障した製品と保証書に、故障状況を記入した ものを添えて、下記修理センターにご依頼ください。

エレコム修理センター

〒343-0822 埼玉県越谷市西方2722-1 小山企業センター内 エレコム株式会社 エレコム修理センター 電話番号 0489-61-1687 電話受付 月曜日~金曜日 10:00~12:00 13:00~17:00

(ただし、祝祭日および夏期・年末年始特定休業日を除く)

ユーザ登録について

パッケージの内容が確認できたら、作業をはじめる前に、ユーザ登録カードに必要なことをご記入の上、ご投函ください。



本製品に関して、ご質問がある場合は、ラニード・サポートセンターまでご連絡 ください。

●ラニード・サポートセンター

TEL: 03-3981-4147 FAX: 03-3981-2102

受付時間:月~金曜日 10:00~12:00 13:00~17:00 (夏期・年末年始特定休業日、祝祭日は除きます) ※FAXによる受信は24時間行っております。

●インターネット:http://www.elecom.co.jp

●FAX情報サービス

最寄りのサービス情報BOXセンターにお電話ください。 ガイダンスに従って取り出したい情報のBOX番号を指示してください。

メインメニューBOX番号(提供している情報の一覧がFAXされます) 559900

電話番号 東 京:03-3940-6000 大 阪:06-455-6000 名古屋:052-453-6000 福 岡:092-482-6000 札 幌:011-210-6000 仙 台:022-268-6000 広 島:082-223-6000



本製品の概要について

本製品の特長や動作環境などを説明します。

各部の名称とはたらき

LD-PNE20/TAの各部の名称とはたらきを説明します。

本製品の特長

●Windows95のプラグ&プレイに対応

Windows95のプラグ&プレイ機能に対応。本製品をコンピュータ本体にセットす れば、あとはWindows95を起動すると、IBQなどの設定やドライバのインストー ルが自動的に行われます。セッティングが終わってWindows95を再起動すると、 すでに本製品は認識された状態になります。

●プラグ&プレイ非対応の環境でもセットアッププログラムで設定可能

セットアッププログラムも付属しますので、プラグ&プレイでのセッティングができ ない場合でも、セットアッププログラム使えば、IBQやI/Oポートアドレスの使用状 況がすぐにわかり、未使用のIBQやI/Oポートアドレスに簡単に割り付けできます。

●WindowsNTをはじめ、さまざまなネットワークOSに対応

本製品には、各種ネットワークOSに対応するためのドライバが付属しています。 WindowsNT3.5/NT4.0をはじめ、NDIS、PACKETなど各種ドライバを用意し ています。Windows95で使用するときは、Windows95に標準で添付されてい るNE2000互換ドライバを使用することができます。

●Full Duplex対応で高速データ転送

Full Duplex(全二重モード)に対応。同じくFull Duplex対応のスイッチングHUB に10BASE-Tケーブルで接続すると、データの送信と受信を同時に行えます。こ れにより、チャネルの帯域幅が20Mbps増大され効率のよい伝送路を持ったネット ワーク環境が実現できます。さらに、CSMA/CDプロトコルの特長であるコリジョ ンの回避により、パフォーマンスの低下を防ぎます。

動作環境について

本製品は次の動作環境に対応しています。

対応機種	IBM PCおよびPC/AT互換機(DOS/Vマシン)で下記の条件を満たす機種 (自作機を除く) ・ISAバスの空きスロットがあること ・IRQの空きがあること
対応OS	Windows95, WindowsNT3.51 / 4.0 NetWare3.12J / 4.10J / 4.11J , Ms-Lanmanager



①RJ45モジュラージャック(10BASE-T) 10BASE-TケーブルのBJ45モジュラープラグを接続します。

②LEDインジケータ(LINK)

本製品の接続状況を知らせます。LINKは、HUBなど外部との接続が正常なときに 点灯します。

コンピュータに取り付ける

本製品をコンピュータ本体のISAバスに取り付けます。コンピュータ本体の種類に よって、カバーの開けかたやISAバスへのカードの取り付けかたが異なります。お 手持ちのコンピュータ本体のマニュアルにあるISAバス用カードの取り付け方法の 説明部分も参考にしてください。



必ずコンピュータ本体のマニュアルも併せて読みながら、本製品をISAバスに接続 してください。



作業を始める前に、コンピュータ本体および周辺機器の電源プラグをACコンセントから抜いてください。本製品の取り付け時に、人体が内部回路に触れることがあります。電源プラグを差したままにしておくと、感電や回路がショートする原因になります。ご注意ください。

コンピュータ本体の電源がオフになり、電源プラグがACコンセントから抜けていることを確認します。

コンピュータ本体のカバーをはずします。 ・カバーのはずしかたは、コンピュータ本体のマニュアルを参照してください。

2 本製品を取り付けるISAバスのスロットを決めます。
 決まればそのスロットのスロットカバーをはずします。
 ・スロットカバーは通常ネジ止めされています。

3 スロットカバーをはずしたISAバスのスロットに本製品をしっかりと差し込みます。 ・ゆっくりとバランスよく奥まで差し込んでいきます。

4 2 で取りはずしたスロットカバーのネジで本製品を固定します。

5 ネットワークケーブルを本製品に接続します。

続いて環境に応じたIRQ等の設定やドライバのインストールを行います。必要に応じて該当するページへ進んでください。

本製品は、デフォルトでプラグ&プレイモードに設定されています。このモードは Windows95では、IRQ等のハードウェア設定からドライバのインストールまで自 動的に行われます。WindowsNT4.0でも、IRQ等のハードウェア設定は自動的に 行われ、ドライバのインストールだけを手動で行います。通常は、この"プラグ&プ レイモード"で設定を行ってください。プラグ&プレイ非対応の環境などプラグ&プ レイモードが使用できないときは、ジャンパレスモードを使ってセットアッププログ ラムによる設定が可能です。

このあとは...

●Windows95の場合

- ・プラグ&プレイモードで設定するとき ↓16ページ「6.Windows95のプラグ&プレイでセットアップ」
- ・ジャンパレスモードで設定するとき く 43ページ [Windows95でプラグ&プレイモードが使えないとき]

●WindowsNT4.0の場合

・プラグ&プレイモードで設定するとき → 36ページ [WindowsNT4.0に(ドライバを)インストールする]

・ジャンパレスモードで設定するとき く 47ページ「WindowsNT4.0でプラグ&プレイモードが使えないとき」

●その他のOSの場合

↓ 42ページ「9.その他のOSへのドライバのインストール」

Windows95のプラグ&プレイでセットアップ

本製品はWindows95のプラグ&プレイに対応していますので、本製品を取り付け たあと、Windows95を起動すると自動的にセットアップを開始します。 Windows95のプラグ&プレイでセットアップした場合、本製品はNE2000互換の イーサネットアダプタとして認識されます。

プラグ&プレイでセットアップする

前もって、ISAバススロットに本製品の取り付けを完了しておいてください。 ・手順は14ページを参照してください。

コンピュータ本体などの電源を入れてWindows95を起動します。

2 しばらくすると新しいハードウェアを検出したことを知らせるメッセージが表示さ れます。

新ししいートウェア ? × Realtek RTL8019 PnP LAN adapter or compatible 田田 新しいハートウェアが検出されました。必要なソフトウェアをインストールしています。



3 Windows95プリインストールモデル以外の機種では、ディスク挿入を促すメッ セージが表示される場合があります。

ディスクの挿	λ 🛛
\bigotimes	"Windows 95 CD-ROM" うべルの付いたディスクを挿入して [OK] を押してください。
	ОК

- ・"Windows95 CD-ROM"またはフロッピーディスクを挿入するようにメッセージ が表示されています。
- ・いずれかのディスクを挿入して K
 をクリックします。
- · <ファイルのユピー> 画面が表示されます。

[ファイルのコピー元]に表示されているドライブおよびディレクトリ名が、ディスクを挿入 したドライブと同じであれば 0K をクリックします。



- · [ファイルのユピー元]に表示されているドライブおよびディレクトリ名が、ディスクを挿 入したドライブと異なる場合は、詳細の... をクリックしてドライブおよびディレ クトリ名を変更します。
- 5 ディスクからファイルのコピーが始まります。

MEMO インストール中のコンピュータで、初めてネットワークの設定をしたとき

〈ネットワーク〉画面が表示されますので【ユーザー情報】タブをクリックして、「コンピュータ名」 と「ワークグールプ」を入力してください。

ネットワーク	? X
ネットワークの設定 ユーサー情報 アクセス権の管理	
○ 次の情報は、やパック上ですが、小支援費するために 使われます。このたち、小の名前と所属する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
コンだ*ューク名: yamada	
ワークウットーフ*: Isneed	
コンヒ*ュ~タの2説8月:	

	インストール中のコンピュータに与える名称を設定します。一般的には、 個人単位で使うコンピュータならユーザーの名前、部署単位で使うコンピ ュータなら部署名などを入力します。
ワークク゛ルーフ゜	インストール中のコンピュータが接続されるネットワークのグループ名を つけます。同一ネットワーク上のコンピュータのワークグループ名はすべ て同じになります。



[_____]をクリックします。

7 再起動すると、ネットワークへのログオン画面が表示されます。

ネットワーク パネワート	ரில் கிறையில் கிறும் கிறும் கிறையில் கிறையில் கிறையில் கிறையில் கிறும் கிறும் கிறையில் கிறையில் கிறையில் கிறையில் கிறையில் கிறையில் கிறையில் கிறும் கிறும் கிறும் கிறும் கிறும் கிறும் கிறும் கிறும் கிறும்குகில் கிறும்குகில் கிறும்குகில் கிறும்குகில் கிறும்குகில் கிறையில் கிறும்குகில் குறும்குகில் கிறும்குகில்கள் கிறும்குகில் கிறும்குகில் குறும்குகில் குறும்குகில்கள் குறும்குகில்கள் கிறும்குகில்குகில்கள் கிறும்குகில்கள் குறும்குகில்கள் குறும்குகில்குகில்கள் குறும்குகில்கள் குறும்குகில்கள் குறும்குகில்கள் குறும்குகில்குகில்கள் குறும்குகில்கள் குறுவில்கள் குறும்குகில்கள் குறும்குகில்கள் குறும்குகில்கள் குறும்குகிலுக்குகிலுக்குகிலுக்குகில்கள் குறுவுகில்கள் குறும்குகிலுகள் குறும்குகிலுகுகில்கள் குறைகள் குறும்குகிலுகுகுகிலுகள் குறுமைகள் குறுமைகள் குறைகள் குறுமைகள் குறைகள் குறைகளைகள் குறும்குகுகிலுக்குகுறைகள் குறைகள் குறைகைகைகைகளைகைகைகைகளைகைகைகைகை	? 2
	Microsoft ネットワーク へのパスワートを入力してくださ	ОК
	•••	キャンセル
ユーザー名(山):	yamada	
パネワート(<u>P</u>):	l	

·[ユーザー名]を必ず入力します。

・必要であれば[**パスワード**]を入力します。パスワードは忘れないようにしてく ださい。

これで、本製品の導入は完了しました。あとは、お使いになるネットワーク環境に応じて必要な設定を追加変更してください。

次のページからWindows95のピア・ツー・ピアでの設定例を説明しています。 参考にしてください。

本製品が正常に認識されず、次のようなメッセージが表示された場合は、43ページ「Windows95でプラグ&プレイモードが使えないとき」をお読みください。



ピア・ツー・ピア環境	の設定例	
ここでは、Windows95 定例を説明します。	のネットワークでよく利用されるピ	ア・ツー・ピア環境の設
1 Windows95を起動して	おきます。	
2 [スタート]→[設定]→[コントロー/	ハパネル]の順に選択し、コントロール	パネルを開きます。
 ● 課金の ◆ 読定の ◆ 秋奈(2) ◆ 小月7(10) ▼ 177(h/名を指定して実行(2). ◆ Mindows の終了(10). 	■ 12/18-16 //*84(2) ② 7792年2 ■ 2220/~①_	

· [マイコンピュータ]→[コントロールパネル]の順に開いてもかまいません。 ・コントロールパネルが開きます。

3 [ネットワーク]アイコンをダブルクリックします。

18 73-h



・ 〈ネットワーク〉 画面が表示されます。

4 【ネットワークの設定】タブにある ______ をクリックします。



・ 〈ネットワーク構成ファイルの追加〉 画面が表示されます。



・[現在のネットワーク構成]に"Microsoftネットワーク共有サービス"が追加されています。

8 次に[ファイルとプリンタの共有]をクリックします。 ネットワーク ネットワークの設定 ユーザー情報 アクセス権の管理 現在のネットワーク構成(<u>N</u>): III Microsoft ネットワーク クライアント I NetWare ネットワーク クライアント Realtek RTL8019 PnP LAN adapter or compatible 13 IPX/SPX 互換フロトコル 3 NetBEUI 追加(A)... 優先的にログオンする Microsoft ネットワーク クライアント -ファイルとフリンタの共有(F)... OK キャンセル · 〈ファイルとプリンタの共有〉 画面が表示されます。

9 "ファイルを共有..." "プリンタを共有..."のチェックボックスを、両方ともチェック ✓ します。



 \mathbf{X}





11 [コンピュータ名]と[ワークグループ]を入力します。

->>17-5
ネットワークの設定 ユーザー情報 アクセス権の管理
次の情報は、ネルワーク上でコピュータを認識するために 使われます。このコンによりの名前と所属する。
コル*ュータ名: yamada
יריילי (Ianeed Ianeed וואיילי) וואייניין (Ianeed וואיילי) וואייניין וואייניין (Ianeed וואיילי) וואייניין (Ianeed וואיינין (Ianeed וואייניין (Ianeed וואיינין (Ianeed וואייניין (Ianeed וואיין
コンビ*ュータの2112月:
ОК 4+72/
· 項目の意味については、17ページを参照してくださ

۲	'Windows 95 CD-ROM	r ラベルの付いたディスクを挿入	して [OK] を押してください。	
・"Wind します ・	lows95 CD-RC F。 OK をクリッ	 ⋈"またはフロッピー クします。	-ディスクのいずれか	」 のディスクを挿入

12 再起動するかメッセージが表示されます。

システム設定	の変更 🛛 🕅	
?	新しい設定を有効にするには、コンピュータを再起動する必要があります。 再起動しますか?	

「����」をクリックします。

再起動すると、今回設定した内容が有効になります。

セットアッププログラムで設定する

本製品に付属のフロッピーディスクには、各OS用のドライバとともに、DOS画面上 から本製品の情報を確認したり、IRQなどの設定を変更できるセットアッププログ ラムが付属しています。プラグ&プレイ非対応環境などで本製品を使用するときに 利用します。

注意 WindowsNT上からの、DOS画面を表示してのセットアップには対応していません。 事前にWindows95またはDOS/Vのシステムディスクを作成し、そのディスクか ら起動するようにしてください。

DOSプロンプトの画面を表示し、付属のフロッピーディスクをフロッピーディスク ドライブに入れます。

Windows95の場合、次の方法で、DOS画面を表示します。

- ・記動時のDOS画面で「F8」を押し、"DOSプロンプト"を選択する。
- ・Windows95起動後、[スタート]ボタンから[Windowsの終了]で、"MS-DOSモー ドで起動する"を選択する。
- 注意 Windows95およびWindowsNTの[プログラム]にある"DOSプロンプト"からは起動し ないでください。ハングアップする恐れがあります。

2 USモードに変更します。

C:¥>us

C:\>

・DOSプロンプト(>)から [u] [s] と入力し、 [Enter] を押します。 ・USモードに切り替わります。¥が\に替わります。

3	カレントドライブをフロッピーディスクドライブに変更します。	
	C:\>a: []	
	・フロッピーディスクドライブが「Aドライブ」なら 🖲 😳 と入力し、	Enter

っを 押します。

・ドライブ名がA以外のときは、そのドライブ名に置き換えて入力してください。

4	n e t s e t u Pと入力し、Enterを押します。
	A:\>netsetup
	· セットアッププログラムが起動します。
5	起動画面で、 [_ҳҗ–ҳ]を押します。
	If any network driver installed, press ESC to exit!!!
	< Press space bar to Continue >
6	〈Main Menu〉が表示されます。
	Main Menu View Current Configuration Setup Run Diagnostics Quick Install DOS ODI Driver for Netware Client Exit RSET
MEMO	ー 各項目の基本操作は、↑ ↓ で項目の移動、Enter を押すと項目の選択、Esc を 押すとひとつ前に戻ります。ただし、〈メインメニュー〉で Esc を押すと終了します。
	〈Main Menu〉の[View Current Configuration]を選択すると、本製品の現在 の環境が表示されます。
	Current Configuration Operating Mode: Jumperless Ethernet Address: 00 80 00 00 00 06 Medium Type: Auto Detect Full-duplex: Disabled I/O Base: 300 H Interrupt: 10 Boot ROM: No Boot ROM This is the configuration currently contained in the LAN board's EEPROM and registers. If this is the configuration you want to use, go back to the Main Menu and choose EXIT RSET. On the other hand, if you want to change the

MFMO I · Escl または $\overline{x - x}$ を押すと、〈Main Menu〉に戻ります。

7 [Set up]を選択し、 Enter] を押します。



〈Setup Menu〉が表示されます。



〈Setup Menu〉 画面

	Setup Menu
*	Operating Mode:Jumperless
	Medium Type: Auto Detect
	Full-duplex: Disabled
*	-I/O Base:
*	Interrupt: 10
	Boot ROM: No Boot ROM

ジャンパレスモードでIRQなどを設定するときは、※の項目の設定を必ず行なって 注意 ください。

●Operating Mode (動作モードの選択)

動作モードを選択します。

- ① 〈Setup Menu〉の[Operating Mode]にカーソルを合わせ、Enter]を押します。 動作モードが表示されます。
- ② ↑ ↓ を使って、動作モードを変更します。



・デフォルトは「Plug & Play」モードです。ここで設定するIRQなどの設定 を有効にするために、必ず「Jumperless」モードに変更してください。

③選択が終われば、 Enter を押します。 · 〈Setup Menu〉に戻ります。

●Medium Type (メディアタイプの選択)

メディアタイプ(接続環境)を選択できます。「Auto Detect」を選択すると、接 続環境を自動的に判断します。通常はこのまま変更しないでください。

① 〈Setup Menu〉の「Medium Type」にカーソルを合わせ、Enter を押します。 ・接続環境の一覧が表示されます。

② ↑ ↓ を使って、使用する接続環境を選択します。

	Setup Menu	
Operating Mode: .	Jumperless	
Medium Type:	Auto Detect	
Full-duplex:		
I/O Base:	▶ Auto Detect	
Interrupt:	10 Base T, Link Test Disabled	
Boot ROM:	10 Base 5	
	10 Base 2	

▶が現在選択されている接続環境です。

Auto Detect	接続環境を自動的に判断します。
10Base T,Link Test Disabled	10BASE-Tを使用します。リンクテストは無効になります。 このモードに対応するHUBは少ないので、通常はこのモード を選択しないでください。
10Base 5	使用できません。選択しないでください。
10Base 2	使用できません。選択しないでください。

- ③選択が終われば、 Enter を押します。
 - 〈Setup Menu〉に戻ります。

●Full-duplex(フルデュプレックスの設定)

Full Duplex(全二重モード)に対応するかどうかを設定します。Full Duplex対 応のスイッチングHUBなどに10BASE-Tケーブルで接続する場合は、データ の送信と受信を同時に行えます。これにより、チャネルの帯域幅が20Mbpsに 増大され効率のよい伝送路を持ったネットワーク環境が実現できます。一般の ダムHUBなどに接続するときは、[Disabled]のまま変更しないでください。

① 〈Setup Menu〉の[Full-duplex]にカーソルを合わせ、Enter)を押します。 ・有効、無効の選択画面が表示されます。

② ↑ ↓を使って、いずれかを選択します。

Operating Mode: Jumperless
Medium Type: Auto Detect
Full-duplex: Disabled
I/O Base: Full-duplex
Interrupt: 🕨 Disabled
Boot ROM: Enabled ROM

▶が現在選択されている状態です。

Enabeled	フルデュプレックス(全二重)でデータの送受信を行います。
Disabled	ハーフデュプレックス(半二重)でデータの送受信を行います。

③選択が終われば、 Enter を押します。

· 〈Setup Menu〉に戻ります。

●I/O Base (I/Oポートアドレスの変更)

現在、未使用のI/Oポートアドレスに本製品のI/Oポートアドレスを割り当てます。 ジャンパレスモードでの設定時は、メモしたI/Oポートアドレスの空きに合わせ て設定してください。

(Setup Menu)の[I/O Base]の項目にカーソルを合わせ、Enter を押します。
 ・I/Oポートアドレスの使用状況が一覧で表示されます。

② ↑ ↓を使って、設定したい1/0ポートアドレスを選びます。

+ Plug & Play Environment +		I/O Base == 200-21FH
		220-23FH
		240-25FH
Setup Menu		260-27FH
Operating Mode: Jumperless		280-29FH
Medium Type: Auto Detect		2AO-2BFH
Full-duplex: Disabled		2CO-2DFH
I/O Base:		2EO-2FFH
Interrupt: 10		300-31FH
Boot ROM: ROM Boot ROM	*	320-33FH
		340-35FH
		360-37FH
		380-39FH
		3AO-3BFH
		3CO-3DFH
	*	3E0-3FFH

 ▶が現在選択されているI/Oポートアドレス、*が他のデバイスが使用中のI/Oポートアドレスです。他のデバイスが使用中のI/Oポートアドレスは 選択できません。 ③選択が終われば、Enterを押します。
 ・ 〈Setup Menu〉に戻ります。

●Interruput (IRQの変更)

現在、未使用のIRQに本製品のIRQを割り当てます。ジャンパレスモードでの設定時は、メモしたI/Oポートアドレスの空きに合わせて設定してください。

(Setup Menu)の[Interrupt]にカーソルを合わせ、 Enter を押します。
 · IRQの使用状況が一覧で表示されます。

② ↑ ↓を使って、設定したいIRQの番号を選びます。



・ ▶ が現在選択されているIRQ、* が他のデバイスが使用中のIRQです。 他のデバイスが使用中のIRQは選択できません。

③選択が終われば、Enterを押します。
 · 〈Setup Menu〉に戻ります。

●Boot ROM(ブートROMの設定について)

本製品では、ブートROMに対応していません。[No Boot ROM]のまま変更しないでください。

9	すべての設定が終われば、	Esc を押します。	更新を確認するメッセージが表示さ
	れます。		

Do you	really wa	date Confirm ant to update	?
	Yes	No	

- ・更新してよければ、 Enter または Y を押します。
- · 〈Main Menu〉に戻ります。

MEMO 〈Main Menu〉で[View Current Configuration]を選択すると現在の設定状況 を見ることができます。





〈Main Menu〉で[Exit RESET]を選択し、 [Enter] を押してもかまいません。
 ・終了してよければ、 [Enter] または (Y)を押します。

・セットアップユーティリティーが終了し、DOSのプロンプト画面に戻ります。

これで、セットアッププログラムによる設定の変更は完了です。 いったんコンピュー タ本体の電源を切るか、再起動してください。

このあと、ドライバをインストールする必要があります。

・Windows95の場合 →31ページ「Windows95にインストールする」
 ・WindowsNT4.0の場合*→36ページ「WindowsNT4.0にインストールする」
 ・その他のOSの場合 →42ページ「9. その他のOSへのドライバのインストール」
 *WindowsNT4.0でプラグ&プレイモードで正常に動作しなかったために、ジャンパレスモー

WindowsNT4.0でプラグ&プレイモードで正常に動作しなかったために、ジャンパレスモードでIRQなどの設定を行なった場合は、ドライバを再インストールする必要はありません。



本製品をWindows95でセットアッププログラムを使用して設定した場合や WindowsNTで使用する場合は、ドライバを手動でインストールする必要があり ます。ここでは、Windows95とWindowsNT4.0でのインストール方法を説明 します。

Windows95にインストールする

Windows95へのドライバのインストール方法を説明します。

1 コンピュータ本体の電源を入れてWindows95を起動します。

2 [スタート]→[設定]→[コントロールパネル]の順に選択し、コントロールパネルを開きます。



· [マイコンピュータ]→[コントロールパネル]の順に開いてもかまいません。 · [コントロールパネル]が開きます。

3 [ネットワーク]アイコンをダブルクリックします。



· 〈ネットワーク〉 画面が表示されます。

4 [ネットワークの設定]にある這か(4) をクリックします。	7 本製品に付属のドライバディスクをフロッピーディスクドライブに挿入します。
ネットワーク ? × ネットワークの設定 現在のネットワーク対構成(<u>h</u>):	8 [配布ファイルのコピー元]をフロッピーディスクドライブにします。 フロッビー ティスクカンらインストール
	デバイスの製造元が配布するインストルディスク を指定したドラインドに入れて、[0K]を押 してください。 配布ファイルのコビー元: A: ス
	· ok をクリックします。
5 [アダプタ]をクリックし、 追加@ をクリックします。	
ネットワーグ構成ファイルの追加 2 × インストールするネットワーグ構成ファイル: 通加(ω) ヨッケ・アット 通加(ω) マットワール キャンプル マットワークアグラン型は、コンビュージをネットワークに物理的に 接続するハード・ウェア・デットパイズです。 キャンプレ ・ くネットワークアダンフッタの選択> ・ くネットワークアダンフッタの選択>	9 [モデル名]か"Laneed LD-PN Series Ethernet Adapters"になっていることを 確認します。 *>/ワークアダンなの選択 いードウェアに合ったネットワークアダンプタを知っりして、[OK] を押してください。 このデパイスのインストール ディスカがある場合は、[ディスク/使用] を押してくだ さい。 モデル(_): IILaneed LD-PN Series Ethernet Adapters
6 ディスク使用(凹) をクリックします。 ネッパワーク アダウ 300選択 ルトドウェアに合ったきゅいワーク アゲリ 7 かを効いつして、[OK] を押してください。 このデバイスのインストル ディスがかある場合は、[ディスが使用] を押してくだ さい。	<u>デ</u> *ィスク使用(也) OK <u>キャンセル</u>
製造元(M): P(検出されたなかりつ) P(検出されたなかりつ) P(防御の) Ndis2 ドライバ P(防御の) Ndis2 ドライバ	・確認できたら <u>ok</u> をクリックします。 ・ドライバがインストールされ、 【ネットワークの設定】 タブに戻ります。

OK

キャンセル

10 アダプタのリソースを確認します。	"Laneed LD-PN	Series	Ethernet
Adapters"を選択し、[プロパティ]をク!	リックします。		

ネットワーク ? ×
ネットワークの設定 ユーザー情報 アクセス権の管理
現在のネットワーク構成(1):
■ Microsoft ネットワーク クライアント ■ NetWare ネットワーク クライアント
문 Laneed LD-PN Series Ethernet Adapters
NetBEUI
<u>追加(A)</u> 削除(<u>R)</u> <u>7[°]D/[°]77(P)</u>
優先的にログオンする ***
ネットワークアダンプタは、コンビュータをネットワークに物理的つこ接続するハートウェア デバイスです。
ОК <u></u> 4+Уセル



【リソース】タブをクリックし、リソースを表示します。

Laneed LD-PN Series Ethernet Adapterのプロパティ ? 🗙
ドライバの種類)バインド 詳細設定 リソース
このなートワーウ アダブタを使うには、 ン太のハードウェア設定が必 要です。
設定の種類(D): 基本設定 0 V
割り込み番号(IRQ)(D): #3
1/0 市*ート アドレス(Q): #300 - 31F 二
#EPJは、現在のハードウェア設定を示します。 *EPJは、ほかのハードウェアとの解合を示します。

・表示されているIRQとI/Oポートアドレスが、セットアッププログラムで設定した 数値と異なるときは、それぞれの設定を合わせてください。

注意 Windows95のリソースを実際の設定値と適合させないと、他のデバイスと競合 状態のままになってしまう可能性があります。

12 設定が終われば をクリックします。
Laneed LD-PNPD Ethernet Adapterのプロバティ ? 🔀
ドライハジの種類)ハインド)詳細酸定 リソース
このならりつ アゲブタを使うには、次のハードウzア酸定が必要です。
設定の種類(I): 基本設定 0 ▼
割り込み番号(IRQ) (<u>1</u>): #3
1/0 ポペト アトッレス(①): 2E0 - 2FF
■印ま、現在のハードウーア設定を示します。 ●印ま、目かのハードウーアとの騒合を示します。

·続いて 〈ネットワーク〉 画面でも _____ をクリックします。

13 再起動を確認するメッセージが表示されます。



再起動後、ネットワーク環境に合わせてサービスやプロトコルを追加します。この マニュアルには、ピア・ツー・ピア環境の設定例が19ページにあります。参考にして ください。

WindowsNT4.0にインストールする	5 <u>ティスク使用(!)</u> をクリックします。
本製品のドライバをWindowsNT4.0にインストールします。 付属のドライバディス クをご用意ください。	
] コンピュータ本体などの電源を入れてWindowsNT4.0を起動します。	ECom 8050 ISA 16-bit Ethernet Adapter EDECom EtherAdapter EDECom EtherAdapter ISA/POMOIA EDECom EtherAdapter POI Bus-Master EDECom EtherAdapter ISA
2 コントロールパネルを開き、[ネットワーク]アイコンをダブルクリックします。 ・ <ネットワーク> 画面が表示されます。	ディスク使用(近) OK
3 【アダプタ】タブを選択します。	
歳51 サービス ア30 Faul ア30 Ya バインド いの情報を使ってネットワーク上でこのコンドュータを撮影りします。このコンドュータを撮影りします。このエンドュージンを前、または管理するドメインの名前を変更することができます。 コンピュージン名 NT40TEST ドメイン DOMAIN 変更(2)	6 表示されているドライブ名をフロッピーディスクドライブにします。 フロッピーディスクの挿入 アロッピーディスクを挿入してください、このディスクの引くなのファイルが見かのドライアや ディルク的などにある場合は、そのパスを以下に入力してください。 キャンセル
MEMO はじめてネットワーク環境を設定する場合は、ネットワーク環境の設定を行うかメッ セージが表示されますので、[はい]をクリックします。	A:
4 【79 [*] 7 [*] 9】タブで、 追加(A) をクリックします。 7/17-7 ?1×10 最短1 サービス 70×10 [*] アジフラ パインド * *パワーク 79フラの(D).	7 準備できれば、

8	[[

[Laneed LD-PN Series Ethernet Adapters]と表示されますので、 ○K をクリックします。

OEM オプションの選択			X
ハートウェア製造元のディスクでサ	ポートされている ソフト	ウェアを選択してください。	
Laneed LD-PN Series Eth	ernet Adapters		
1 ·			
ОК	キャンセル	<u>∧ルプ(H)</u>	

· 〈Input Ethernet ID〉 画面が表示されます。



Input Ethernet ID						
Please input adapter's Ethernet ID: For example: Ethernet ID: 00 01 02 A3 B4 C5						
(This option is only required when you have more than one LD-PN Series LAN adapters on this computer. Select SKIP if only one adapter is installed on this computer.)						
Ethernet ID:						
QK <u>Skip</u> <u>H</u> elp						

・〈バスロケーション(バスの選択)〉の画面が表示されます。



- · 〈ネットワーク〉 画面が表示されます。
 - 38

【アダプタ】タブの[ネットワークアダプタ]に本製品(Laneed LD-PN Series Ethernet Adapters)が追加されていることを確認します。

kyh9-9	? ×
識別 サービス フロトコル アタフラタ ハイント・	
ネットワーク アタブ [*] ダ(<u>N</u>):	
■♡[1] Laneed LD-PN Series Ethernet Adapters	
道加(A) 削除(B) 7 [°] 口ハ [*] ティ(P)	更新(山)
項目の説明心	
Laneed LD-PN Series Ethernet Adapters	



ビス(<u>N</u>): S インターフェイス 新成 タ つううウザ				
S र/ンターフェイス !成 タ ブラウザ				
ーション				
)	R)	フ ゚ ロノペティ	(<u>P</u>)	更新回
<u> </u>) /1// 育耶余(》) ハン シ) 首『除余(<u>R</u>) 7 ʿኪ/\'ティ(<u>P)</u>

13【プロトコル】タブをクリックして、必要なプロトコルを追加します。

識別)サービス「加	トコル アダウ ช ノ	54245]	
NetBEUI 70K	UU PX 互換トランス本 ^へ DS	-h	



追加(<u>A</u>)	削除(<u>R</u>)	ブロノベティ(<u>P</u>)	更新山
説明 小規模な LAN で です。	更用するために副	設計された、ルーティン	が不可能なプロトコル
090			

・ファイルのコピーが始まります。



16 ファイルのコピーのあと、メッセージに従ってWindowsNT4.0を再起動します。

これでWindowsNT4.0のセットアップは終わりです。

システム再起動時に次のようなメッセージが表示された場合は、イベントビューア を使用してイベントログを確認します。



- · [スタート]→[プログラム]→[管理ツール]の[イベントビューア]をクリックします。 ・該当するイベントをダブルクリックします。
- ➡ 下記のような〈イバントの詳細〉が表示された場合は、47ページ「WindowsNT4.0でプ ラグ&プレイモードが使えないとき」をお読みください。

イベントの詳細			×
日付: 時刻 ユーザー(<u>U</u>): コンセ [*] ュー気(<u>M</u>): 説明(<u>D</u>):	98/04/13 午後 1:41:24 N/A NT40_TEST	イベント ID: ソース: 種類 分類	7000 Service Control Manager エラー たよし
)次のエラーの) システムIこ接続	ため、Laneed LD-PN たされたデバイスが機能	Series Ethernet Adapte むていません。	ars サービスを開始できませんでした 👝

イヘントの詳細				×
日付: 時刻 ユーザー(<u>U</u>): コンピューダ(<u>M</u>):	98/04/13 午後 1:41:24 N/A NT40_TEST	イベント ID: ソーズ: 種類 分類	5015 PNPNT 警告 なし	
説明(<u>D</u>): PNPNT1 : I/	- ○ ポートの競合が発生しました。			*

その他のOSへのドライバのインストール

本製品をWindows95およびWindowsNT4.0以外にも各種ネットワークOSに対応するドライバが付属します。ドライバは本製品に付属のセットアップディスクに、OSごとにフォルダ単位で収められています。これらのネットワークOSにドライバをインストールする手順については、各ネットワークOSのフォルダ内にある "Read.me"ファイルをお読みください。

■セットアップディスクの各フォルダの内容 (出荷時期により多少内容が異なることがあります) Mslanman.dos ……… Microsoft Lan Manager DOS用ドライバ インストール手順 Drivers - Ethernet Idpnpd …… MS-Lan Manager DOS用ドライバ Nif… ------ MS-Lan Manager DOS用設定情報ファイル Nwclient …… Netware Client用ドライバ、インストール手順 Netware Server用ドライバ Nwserver ... 3.12J、4.xJ インストール手順 312 - NetWare Sever 3.12J# 4x · NetWare Sever 4.xJ用 …………… パケットドライバ、リファレンスガイド Pktdrv Win95 Windows95インストール手順 Winnt WindowsNTインストール手順

Ndis2 ……… NDIS2ドライバ Lantastic6.0インストール手順

●ルートディレクトリにあるファイル一覧

	pnpnt.sys Windows95/NT用ドライバ
	netsetup.exe セットアッププログラム
[netrt.inf Windows95用設定情報ファイル
] oemsetup.inf WindowsNT用設定情報ファイル

プラグ&プレイモードが使えないとき

Windows95およびWindowsNT4.0環境において、本製品のデフォルトの設定 モードであるプラグ&プレイモードで正常にインストールできないとき(できなか ったとき)は、この項目の説明に従って、手動で各種設定およびドライバのインス トールを行ってください。

Windows95でプラグ&プレイモードが使えないとき

Windows95のプラグ&プレイモードで正常に動作しない場合は、次の「設定の 手順」に従ってジャンパレスモードで設定とドライバのインストールを行ってく ださい。

●設定の手順

プラグ&プレイを使用せず、初めからセットアッププログラムで設定する場合は 手順 **2** から始めます。



※プラグ&プレイモードでセットアップを一度実行した場合のみ、場合によってはデ バイスを削除する必要があります。

デバイスの削除

プラグ&プレイモードでセットアップを実行した場合、正常に動作していなくても、 デバイスとしてシステムに認識されている場合があります。この場合はシステムに エラー状態で認識されている本製品を削除します。

【 [スタート]→[設定]→[コントロールパネル]を選択します。 ・コントロールパネルが開きます。



・画面例のように"Realtek RTL8019 PnP LAN adapter or compatible"というアダプタ名に"!"や"×"が表示されている場合は、正常に動作していません。

 ・デバイスの削除を確認するメッセージが表示されます。



・デバイスが削除されます。

このまま、次の項目へ進みます。

IRQおよびI/Oポートアドレスの空きの確認方法 (Windows95の場合)

セットアッププログラムを使って設定するには、設定の前にWindows95が管理 するIRQおよびI/Oポートアドレスの空き状況を調べる必要がります。前項の「デ バイスの削除」から読まれているかたは、手順 **3** からお読みください。 この項目から読まれるかたは、手順 **1** からお読みください。



[ンステム]アイコンをダブルクリックします。
 、 〈システムのプロパティ〉 が表示されます。

3 【デバイスマネ-ジャー】タブをクリックし、ウィンドウの先頭にある"コンピュータ"をダブルク リックします。

ንステムのプロバティ ? 🗙
情報 デバイスマネージャ ハートウェア環境 ハフォーマンス
○ 種類別に表示(D) ○ 接続別に表示(Q)
 ⊕

· 〈コンピュータのプロパティ〉が表示されます。

4 F#

「割り込み要求(IRQ)」の一覧で空き状態	のIRQの番	弓をメモします。
コンビュータのフプロハディ		? 🗙
リソースの表示 リソースの予約		
 ● 割り込み要求(IRG) (B) ○ ダイレクト メモリ アク・ ○ レ/○ ホート アト・レス(Q) ○ メモリ(M) 	セス(DMA) (<u>D</u>)	
設定現在のハートウェア		
🛄 00		
📽01 106 日本語 (A01) キーボード (Ctrl+英数)		
📃 02 プログラミング可能な割り込みコントローラ		
5 MS Windows Sound System Compatible		
06 Zダンダート フロッピー ディスク コントローラ		
🗐 07 フリンタ ボート (LPT1)		
08 ንステム CMOS/リアル タイム クロック		•
	ОК	キャンセル

5 「I/Oポートアドレス」ボタンをクリックし、一覧で空き状態のアドレスをメモします。 ・200h(0200)~2F0h(02F0)の間と、300h(0300)~3F0h(03F0)の間だ けを調べます。

・空き状態のアドレスをメモする方法がわからないときは、使用中のアドレスを記 入し、そのアドレスを避けて設定してください。

6 [キャンセル]をクリックして、[コンピュータ]と[システム]のプロパティを順に閉じます。

空き状況をメモできれば、24ページ「7.セットアッププログラムで設定する」 へ進んでください。

・セットアップ完了後は、さらにドライバをインストールする必要があります。

WindowsNT4.0でプラグ&プレイモードが使えないとき

本製品のデフォルトであるプラグ&プレイモードで、正常にハードウェアを認識でき なかった場合や、セットアッププログラムを使ってソウトウェア的(ジャンパレスモー ド)に設定したい場合は、次の「設定の手順」に従ってジャンパレスモードで設定とド ライバのインストールを行ってください。

●設定の手順



IRQおよびI/Oポートアドレスの空きの確認方法(WindowsNT4.0の場合)
【スタート】→ [プログラム] → [管理ツール] → [WindowsNT診断プログラム]を選択します。 (スタート] → [プログラム] → [管理ツール] → [WindowsNT診断プログラム]を選択します。 NetWare からの称行ン** Windows NT 28が2075* ロットロット シスパムロット シスパムロット シンパルロット シンパースレット シンパースレット シンパースレット シンパースレット シンパースレット シンパースレット
Yun 27/6を告催記して実行(2)。 回 2/9-17/2* 原 1/5-17/2* 回 21/9-17/2* 回 21/9-17/2* ● 登録/9-1/5* ● 登録/9-1/5* ● 登録/9-1/5* ● 登録/9-1/5*
3 (2) √6/97200- 1 (2) 25-1
2 【リゾース】タブをクリックし、



一覧で空き状態のIRQの番号をメモします。	
	J
ファイル(E) ヘルフ [°] (H)	

バージョン	∫ ୬ステム∫ ร ำスว°เ	イドライブトル	ノ サービス [リソース] 環境	を ネ	ットワーク]
				HAL YY	ースを言	ද්ග්ර⊕ 🗖
IRQ	デバイス				バス	種類
01	i8042prt			()	ISA
03	Serial			0)	ISA
04	Sermouse			l)	ISA
06	Floppy			L L	,	ISA
14	atapı			, i	,	ISA
IR	Q() 1/07	™-K_D D	MA(<u>D</u>)	/刊(M)		デバイス(V)
_		日前、小林市の一		CORIAN		
	T	有意美口(2))「香菜加」。	RE STOLIN	THE REAL PROPERTY AND ADDRESS OF THE PROPERTY ADDRESS		116

<u>//○ ポート①</u> ボタンをクリックします。

· <l/Oポート〉 が表示されます。

5 一覧で空き状態のアドレスをメモします。

・200h(0200)~2F0h(02F0)の間と、300h(0300)~3F0h(03F0)の間だ けを調べます。

- 🗆 ×

6 [WindowsNT診断プログラム]を終了します。

空き状況をメモできれば、24ページ「7.セットアッププログラムで設定する」 へ進んでください。

・プラグ&プレイモードを使わず、初めからセットアッププログラムによるジャンパレスモードで設定している場合は、セットアップ完了後、さらにドライバをインストールする必要があります。

診断プログラムによるチェック

付属のセットアッププログラムには、DOS画面上から、本製品が正常に動作して いるかを調べる診断プログラム機能があります。本製品が正常に動作しない場合 にチェックしてみてください。

注意 WindowsNT環境の場合、DOS画面を表示することはできません。事前に Windows95またはDOS/Vのシステムディスクを作成し、そのディスクから起動 するようにしてください。



Windows95の場合、次の方法で、DOS画面を表示します。

- ・起動時のDOS画面で F8 を押し、"DOSプロンプト"を選択する。
- ・Windows95起動後、[ス9-ト]ボタンから[Windowsの終了]で、"MS-DOSモードで起動する"を選択する。
- 注意 Windows95の[プログラム]にある"DOSプロンプト"からは起動しないでください。ハ ングアップする恐れがあります。

2 USモードに変更します。

C:¥>us ↓

 $C: \setminus >$

・DOSプロンプト(>)から U s と入力し、 Enter を押します。

・USモードに切り替わります。¥が\に替わります。

3 カレントドライブをフロッピーディスクドライブに変更します。

C:\>a: 🖌

・フロッピーディスクドライブが「Aドライブ」なら A : と入力し、 Enter を 押します。

・ドライブ名がA以外のときは、そのドライブ名に置き換えて入力してください。



· 〈Main Menu〉が表示されます。



Run Diagnostics Quick Install DOS ODI Driver for Netware Client Exit RSET

· [Run Diagnostics]にカーソルを合わせるには、 ① ① を使います。
 · 〈Run Diagnostics Menu(診断メニュー)〉が表示されます。

7 診断したい項目を選択し、 Enter を押します。診断したいテスト項目を実行し ます。 → 必要な診断がすべて終われば 8 へ進んでください。

●EEPROMのテスト(Run EEPROM Test)

EEPROMが正常に動作しているかをテストします。

①〈Run Diagnostics Menu〉で[Run EEPROM Test]を選択します。

[Main Menu	
View Current	Configuration	
Setup		
Run Diagnost	Run Diagnostics Menu ⊨	
Quick Instal	Run EEPROM Test	
Exit RSET	Run Diagnostics On Board	
L	Run Diagnostics On Network	

② Enter を押すと、すぐにテストが実行されます。



③テストで正常に動作が確認されれば、"The EEPROM of your LAN board is working fine!" と表示されます。

④ Esc を押すと、〈Run Diagnostics Menu〉に戻ります。

- ・さらにもう一度、 Esc を押すと、〈Main Menu〉に戻ります。

11.診断プログラムによるチェック

そのコンピュータに取り付けられた本製品が正常に動作しているかを診断し ます。

① 〈Run Diagnostics Menu〉で[Run Dignostics On Board]を選択します。

	Main Menu	
View Current	Configuration	
Setup		
Run Diagnost	Run Diagnostics Menu	
Quick Instal	Run EEPROM Test	
Exit RSET	Run Diagnostics On Board	
L	Run Diagnostics On Network	⊢

② Enter を押すと、すぐにテストが実行されます。

Operating mode: Jumperless Node ID: 00 40 C7 1C 01 E3 Medium Type: Auto Detect Full-duplex: Enabled I/O Base: 300 H Interrupt: 4 Slot: 16 Bit Pass Count Fail Count 1.Board Reset: 8 0 2.I/O Registers: 8 0		On Board Diag	nostics =		
Pass Count Fail Count 1.Board Reset: 8 0 2.I/O Registers: 8 0	Operating mode: Node ID: Medium Type: Full-duplex: I/O Base: Interrupt: Slot:		Jumperless 00 40 C7 10 Auto Detect Enabled 300 H 4 16 Bit	C O1 E3	
3.Loop Back Test: 8 0 4.Cable Connection: 8 0 5.RAM Test: 7 0	1.Board Reset: 2.I/O Registers: . 3.Loop Back Test: 4.Cable Connection 5.RAM Test:		Pass Count 8 8 8 8 7	Fail	Count 0 0 0 0

・1.~5.の項目の"Fail Count"が"O"であれば、正常に動作しています。

- ③ Esc を押すと、〈Run Diagnostics Menu〉に戻ります。
 - · さらにもう一度、 Esc を押すと、〈Main Menu〉に戻ります。

●ネットワークの診断テスト(Run Diagnostics On Network)

本製品が2枚あれば、その2枚を使ってネットワークのパケットの送受信が正常 に行われているかを診断することができます。

注意 本製品を取り付けた2台のコンピュータは、HUBを経由して接続してください。クロスケーブルによる接続では、正常な診断ができないことがあります。

①本製品を接続した2台のコンピュータで、診断プログラムを起動します。

② 〈Run Diagnostics Menu〉で[Run Dignostics On Network]を選択 します。



③ Enter を押すと、テストの実行側と受け側を選択する画面が表示されます。



・テストを実行する側のコンピュータは、[Set Up As Initiator]を選択しま す。もう一方のコンピュータは、[Set Up As Responder]を選択します。 ④ Enter を押すと、テストが実行されます。

On Network Diagnostics	
Mode: INITIATOR Status: Performing Tx/Rx test Source ID: 00 40 C7 1C 01 E6 Destination ID: 00 80 C7 1C 02 01	
Packets Transmitted OK: Packets Transmitted Error:	2151 0
Packets Received OK: Packets Received Error:	2150 0

(参考)Packets Transmitted:パケットの送信 Packets Received:パケットの受信

⑤ Esc を押すたびに、ひとつ前の画面に戻ります。

- ↓ エラーが発生している場合は、56ページの付録2.「こんなときは」をお読みください。
- 〈Main Menu〉まで戻り、 Esc を押します。終了を確認するメッセージが表示 されます。



- 〈Main Menu〉で[Exit RESET]を選択し、 Enter)を押してもかまいません。
 ・終了してよければ、 Enter)または (Y)を押します。
- ・セットアップユーティリティーが終了し、DOSのプロンプト画面に戻ります。

診断プログラムによるテストは完了です。何らかの問題があった場合は56ページ 付録2.「こんなときは」をお読みください。



Windows95環境で、本製品をマニュアルどおりに設定したが、正常に動作しない場合、このフローの手順でご確認ください。



^{ナ録}こんなときは

サポートセンターにご連絡いただく前に、ちょっと調べてみてください。

共通のトラブル

●本製品をコンピュータに取り付けたところ、コンピュータ本体が全く起動しなくなった。 現在のご使用中のコンピュータで使用しているIRQ、I/Oポートアドレスと本製品のIRQが競 合しているか、ご使用中のコンピュータに本製品を取り付けるために必要なIRQの空きがな いものと考えられます。コンピュータ本体のマニュアルなどを参考にして、IRQ、I/Oポート アドレスの空きを確保してください。

● LINKランプが点灯しない。

① HUBなどにケーブルが正しく接続されているかを確認してください。
 HUBに接続している場合、ストレートケーブルで接続していますか?
 コンピュータ本体どうしを直結している場合、クロスケーブルで接続していますか?

② ケーブルの接続などに問題がない場合は本製品の設定を確認してください。 Windows95のコントロールパネルのデバイスマネージャや、WindowsNTのイベントビュ ア等で本製品の動作にエラーが発生していないかを確認してください。

●本製品をセットアッププログラムで設定したところ、IRQやI/Oポートアドレスの競合がない にも関わらず正常に動作しない。

本製品のボード上のIRQ、I/Oポートアドレスの設定と、OS上での設定が一致しているかをご 確認ください。 - 25ページ、45ページ参照

● セットアッププログラムを実行したが、プログラムの画面が表示されない。

MS-DOSの日本語モードで実行している可能性があります。セットアッププログラムは、英語モードでご使用ください。 -> 24ページ参照

● セットアッププログラムを実行したがスペースキーを押した後、赤い画面が表示されてしまう。

セットアップ中のコンピュータ本体に本製品の現在の設定と同じIRQを使用するデバイスが 存在している可能性があります。現在、コンピュータ本体に接続されている拡張ボードなど のIRQの値を確認し、競合するデバイスがあった場合は競合するデバイスのリソースを変更 するか、またはそのデバイスを取りはずし、まず本製品のIRQおよびI/Oポートアドレスを空 きのリソースに変更した後、取りはずしたデバイスを元に戻してください。

● 診断プログラムのRun Diagnostics Menuを起動したところ、エラーになる。

①診断プログラムの[Cable Connection]でエラーが発生するときは... 本製品にケーブルを接続しHUB等に接続し再度お試しください。それでもエラー表示が消 えない場合は弊社サポートセンターまでご連絡ください。 ② [Cable Connection]以外の項目でエラーが表示されるとき… 診断プログラムの実行方法(49ページ参照)をマニュアルでもう一度、確認していただき、エ ラーが消えない場合は弊社サポートセンターまでご連絡ください。

Windows95/NT環境でのトラブル

● プラグ&プレイモードで設定したが、本製品を正常に認識できない。

お使いのコンピュータのIRQが競合しているか、IRQの空きがないことが原因と考えられます。IRQに空きがない状態では本製品をプラグ&プレイの状態でご使用いただくことはできません。IRQの使用状況を確認してください。

・Windows95上での使用可能なIRQの確認方法

[コントロールパネル]→[システム]→[デバイスマネージャ]からコンピュータのプロパティを見て、割り込み 要求(IRQ)のボタンをチェックして一覧から確認します。 → 45ページ参照

・WindowsNT上での使用可能なIRQの確認方法

メニューバーの[スタート]→[プロヴラム]→[管理ソール]→[WindowsNT診断プロヴラム]を起動し、 リソースのタグを選択します。一覧に表示されているIRQは他のデバイスに使用されて います。本製品に割り当てることはできません。 → *47ページ参照*

●本製品の設定は正常に終了したが、ネットワークコンピュータを開くと「ネットワークを参照 できません。」のエラーが表示される。

① 正常にネットワークの設定ができていない可能性があります。もう一度、本製品の設定を確認してください。(「OSが認識しているIRQ、I/Oアドレス」と「ボード側で設定されたIRQ、I/Oアドレス」が同じになっているかどうか確認してください。)

② ケーブル、HUB、ターミネータ等を確認してください。 (現在、正常に動作しているケーブルがあれば変更してみてください。HUBの接続ポート変 更してください。)

- ●本製品の設定は正常に終了したが、ネットワークを参照できない。もしくは、使用している コンピュータしか表示されない。
- ①ネットワーク接続に必要なプロトコルなどの設定が、使用するネットワーク環境に合った設定になっているかを確認してください。

② [スタート]→[検索]の[ほかの]ンピュータ]を起動しターゲットのコンピュータのコンピュータ名を 入力し検索してみてください。

● Windows95で「DHCPサーバーが見つかりません」と表示される。

このメッセージはエラー表示ではありません。使用しているネットワーク環境で「DHCPサー バ」が存在しない場合に表示されます。DHCPサーバとは、ネットワークプロトコルとして TCP/IPを使用する場合、各コンピュータに必要なIPアドレスを自動的に割り当てるサーバで す(通常はWindowsNT サーバやルータが設定により行なっている場合があります)。 Windows95環境のネットワークでTCP/IPを使用した場合の初期設定は「DHCPサーバ」を 使用して、IPアドレスを割り当てることが初期設定になっています。使用しているネットワーク 環境にDHCPサーバが存在しない場合や見つからない場合に、上記メッセージが表示されま す。実際にDHCPサーバを設定していない場合は、このメッセージが表示されたとき、今後こ のメッセージを表示しないように、[NO]をクリックしてください。また、TCP/IPの設定を行 なう場合は特別な知識を必要とすることもあります。IPアドレスの設定がわからないときはシ ステム管理者に相談するか、TCP/IPのプロトコルを使用しないでネットワークを構築してく ださい。ただし、TCP/IPを使用しない場合は、他のプロトコル(NetBEUIなど)を追加してく

● Windows95やWindowsNTで本製品の設定を行った場合、フロッピーディスクまたは CD-ROMを要求されてしまう。

ネットワークの設定に必要なファイルは、弊社提供のドライバの他にWindows95または WindowsNT側で提供されるファイルも含まれています。このような場合は、表示されるメ ッセージに従って、Windows95またはWindowsNTのフロッピーかCD-ROMをドライブ にセットし、そのドライブのパスを指定してください。

- 例① Windows95のフロッピーディスクを使用する場合
 (Windows95が要求している番号のフロッピーをセットして) A:¥
- 例② Windows95のCD-ROMを使用する場合 <CD-ROMのドライブ名>:¥WIN95
- 例③ WindowsNT4.0の場合 <CD-ROMのドライブ名>:¥I386
- ※Windows95プリインストール(最初からインストールしてある)の機種に関してはパ スの指定をc:¥Windows¥Options¥Cabs と変更してください。インストールできな い場合は、コンピュータ本体メーカーにおたずねください。

● Windows95でネットワークに接続したが、ファイルやプリンタの共有ができない。

ネットワークは接続できて相手側へ入れるようになったが、相手側のドライブやプリンタの 使用ができないときは次の点を確認してください。

① [ネットワーウコンピュータ]→[プロパティ]→[ネットワーウ構成の一覧」に「Microsoftネットワーウ共有サービス」が組み込まれているかを確認してください。 組み込まれていない場合は「ファイルとプリンタの共有」のボックスをクリックして、今現在外れているチェックボックスにチェックをつけてOKを押してください。 21ページ参照

- ② 共有したいフォルダやプリンタに共有設定を行っているかを確認してください。共有の方法 は次のようにしてください。
 - ・共有したいフォルダやプリンタで右クリックをしてメニューを表示します。
 - ・共有という項目を選択し、「共有しない」になっている設定を「共有する」に変更してOKを クリックしてください。

● セットアッププログラムを実行したが正常に動作しない、またはハングアップしてしまう。

セットアッププログラムは必ず、MS-DOSまたはWindows95をMS-DOSモードで起動し、 英語モードにしてから実行します。Windows95の「DOSプロンプト」上では実行しないで ください。弊社診断プログラムは上記環境でしか動作いたしませんのでご注意くださ い。 24ページ参照

●WindowsNTで本製品を使用しているが、本製品の設定をマニュアル通りにしたが、正常に 使用できない。

- ①本製品のIRQが他のデバイスと競合している、または設定可能なIRQに空きがないと考えられます。
 - ・メニューバーの[スタート]→[プログラム]→[管理ソーl]→[WindowsNT診断プログラム]を起動し、 リソースのタグを選択します。一覧に表示されているIRQは他のデバイスに使用されて います。空いている値がない場合は不要なデバイスを削除し、IRQの空きを作ってから 再度設定してください。 ↓ 47ページ参照

②ネットワーク接続に必要なプロトコル等の設定が間違っている。

・ネットワークに接続するためには本製品の設定以外にもプロトコルやサービス等の各種 設定が必要となります。接続するネットワーク環境を確認してください。ネットワーク環 境が不明な場合はネットワークの管理者に相談してください。

Netware 環境でのトラブル

● ドライバの組み込みにエラーメッセージを表示し、正常に起動しない。

① NetWareの各バージョンはネットワーク関係のものだけでなく、多くのパッチモジュールが あります。バージョンにもよりますが、最新のパッチモジュールを入手しないと正常に動作 しないものもあります。確認の上、必要であれば最新のモジュール等をNevell(株)より入手 して動作確認をしてください。

また、本製品をMS-DOSでNetwareサーバに接続する場合、Clientの設定に必要なファイル(LSL.COMとIPXODI.COM)は、本製品ドライバディスケットに添付されています(¥nwclientの中にあります)。このファイルは、お客様の任意のもとに、使用することも可能です。

使用方法は、最初にNetwareClientのインストールを行い、そのあとでClientをインストールしたディレクトリ(通常はC:¥nwclient)に上記のファイルを上書きコピーしてください。

②他のボードの「I/Oアドレス、IRQ、メモリアドレスが衝突していないか」もしくは「正しい値を 設定しているか」調べてください。上記設定が衝突してたり、正しい値を設定していないと正常に動作しません。

MEMO

● サーバーにアタッチはできたが、ログインができない。

①「GUEST」でログインしてみてください。 ②ネットワーク管理者にご相談し、ユーザーアカウントを確認してください。

● NetWare4.xサーバに接続できないコンピュータがある。

Windows95は、標準ではNetWare4.1のNDSに対応していません。サーバでバイダリー エミュレーションを設定するか、Client側にNovell社が提供する「NetWare Client32 for windows95」をインストールしてください。

● ネットワーク上の複数のファイルサーバが、お互いに認識できない。

ネットワークアドレスやインターネットアドレスが衝突している可能性があります。全てのファ イルサーバは同じネットワーク番号を使用する必要がありますが、内部ネットワーク番号とス テーションアドレスは固有でなければなりません。設定を確認してください。

サポートサービスについて

ラニード製品のサポートサービスについては、下記のラニード・サポートセンターへ お電話またはFAXでご連絡ください。また、FAX情報によるサービス、ネット上に よるオンラインサービスも提供しています。なお、サポートセンターでサービスを 受けるために、あらかじめ本製品に添付されているユーザ登録はがきをご投函くだ さいますようにお願いいたします。修理品の送り先については、10ページをご覧く ださい。

●ラニード・サポートセンター

TEL: 03-3981-4147 FAX: 03-3981-2102

受付時間:月~金曜日 10:00~12:00 13:00~17:00 (夏期·年末年始特定休業日、祝祭日は除きます) ※FAXによる受信は24時間行っております。

●インターネット

http://www.elecom.co.jp

●FAX情報サービス

最寄りのサービス情報BOXセンターにお電話ください。 ガイダンスに従って取り出したい情報のBOX番号を指示してください。

電話番号

東京:03-3940-6000大阪:06-455-6000名古屋:052-453-6000福岡:092-482-6000札幌:011-210-6000仙台:022-268-6000広島:082-223-6000

●サポートセンターへお電話される前に

サポートセンターにお電話される前に次の事項を確認してください。

このマニュアルの付録「こんなときは」をお読みになりましたか。まだ、お読みでない場合は、お電話の前にお読みください。

・システムを起動できる場合は、起動した状態でお電話ください。

・異常のある製品を取り付けたコンピュータの前から会話が可能な場合は、コン ピュータの前からお電話をおかけください。実際に操作しながらチェックでき ますので、解決しやすくなります。

・FAXを送られる場合は、付属の別紙「トラブルシート」に、できるだけ詳しい内容 をご記入ください。

次のことをお調べください。

●ネットワーク構成

使用しているネットワークアダプタ: 使用しているOS: 使用しているコンピュータ本体(メーカーおよび型番): ネットワークを構成するコンピュータの台数とOSの構成: ネットワークを構成するその他の関連機器(HUB、ルータ等):

●具体的な現象

具体的な現象: 事前にお客様が試みられた事項(あればお伝えください):

基本仕様

商品名	ISAバス対応10Mbpsイーサネットアダプタ
製品型番	LD-PNE20/TA
メディアタイプ	10BASE-T
伝送速度	10Mbps/20Mbps(フルデュプレックス時)
ケーブル規格	IEEE802.3標準
対応バス	ISAバス
割り込みレベル	自動設定、ソフトウェア設定 設定可能レベル(IRQ2/9, 3, 4, 5, 10, 11, 12, 15)
l/O ポートアドレス	自動設定、ソフトウェア設定 設定可能アドレス(300h, 320h, 340h, 360h, 380h, 3A0h, 3C0h, 3E0h, 200h, 220h, 240h, 260h, 280h, 2A0h, 2C0h, 2E0h)
LED	LINK(緑:リンクの確立)
適合規格	FCC Part15 Class B,CEマーキング,VCCI第二種情報処理装置基準
消費電力	最大1.2W
動作温度	動作時:0~55℃ 保管時:-20~80℃
動作湿度	10~90%(結露なきこと)
対応機種	IBM PCおよびPC/AT互換機(DOS/Vマシン)で下記の条件を満たす機種(自作機は 除く) ・ISAバスの空きスロットがあること ・IRQの空きがあること
対応OS	Windows95, WindowsNT3.51 / 4.0 NetWare3.12J / 4.10J / 4.11J , Ms-Lanmanager
付属品	ドライバおよびセットアップディスク(1枚)、ユーザーズマニュアル、 ユーザ登録カード、保証書

各営業拠点のご案内

本 社	〒541-8765 大阪市中央区瓦町3-5-7大阪長銀ビル7F
大阪支店	〒541-8765 大阪市中央区瓦町3-5-7大阪長銀ビル10F TEL.06-229-2957(代) FAX.06-229-2729
東 京 コンシューマー支店	〒170-8765 東京都豊島区東池袋3-13-2住友不動産東池袋ビル5F TEL.03-5950-4531(代) FAX.03-5950-1409
東 京 システム支店	〒170-8765 東京都豊島区東池袋3-13-2住友不動産東池袋ビル5F TEL.03-5950-4131(代) FAX.03-5950-4133
札幌支店	〒060-0007 札幌市中央区北七条西13-9-1塚本ビル3F TEL.011-281-2450(代) FAX.011-281-2451
仙台支店	〒980-0011 仙台市青葉区上杉1-5-15日本生命仙台勾当台南ビル3F TEL.022-215-4411(代) FAX.022-215-4412
横浜支店	〒220-0004 横浜市西区北幸2-9-10横浜HSビル2F TEL.045-323-5971(代) FAX.045-323-5973
名古屋支店	〒460-0002 名古屋市中区丸の内1-17-19名古屋長銀ビル9F TEL.052-223-2531(代) FAX.052-223-2535
広島支店	〒730-0016 広島市中区幟町13-11明治生命広島幟町ビル7F TEL.082-228-5920(代) FAX.082-228-7620
福岡支店	〒812-0039 福岡市博多区冷泉町5-35福岡祇園第一生命ビル12F TEL.092-262-5858(代) FAX.092-262-2053
盛岡営業所	〒020-0022 盛岡市大通3-3-10七十七日生盛岡ビル7F TEL.019-653-0228(代) FAX.019-653-0227
高崎営業所	〒370-0828 高崎市宮元町38-10住友生命高崎ビル6F TEL.027-328-8861(代) FAX.027-328-8862
金沢営業所	〒920-0022 金沢市北安江1-3-24ピア金沢5F TEL.076-233-7046(代) FAX.076-233-7048
松山営業所	〒790-0001 愛媛県松山市一番町1-15-2住友生命松山一番町ビル6F TEL.089-921-5706(代) FAX.089-921-5537
熊本営業所	〒860-0806 熊本市花畑町1-1三井生命熊本ビル3F TEL.096-351-4711(代) FAX.096-351-4798
	ISAバス対応・10Mbps イーサネットアダプタ
	LD-PNE20/TA
	ユーザーズマニュアル

発行エレコム株式会社

1998年5月1日 第1版

LD-PNNE20/TA

Laneed ELECOM